



市内での平昌2018冬季大会パブリックビューイング



市役所に設置された等身大パネル



次のオリンピックに向けて猛特訓中

吉永選手の活躍で、まちが元気に

スピードスケーター

吉永一貴

Speed skater
Kazuki Yoshinaga

吉永選手に聞きました!
Had an interview to Yoshinaga!

自分の力を信じて

尾張旭市で生まれ育ち、広大な芝生広場がある小幡緑地(東園)は昔も今もトレーニングで利用しています。昔は走るのが遅かったので、飼っていた犬のリードを引ながら一緒に走っていました。今は登坂練習やジョギングで利用しますが、緑が豊かでのびのびと練習できますね。練習中に出会う子どもたちや市民の方から「がんばってください!」「練習すこいです!」などと声をかけていただき、とても励みになります。2021年に愛知県で開催された冬季国体では、3種目制覇することができました。地元の人々の声援が多い中で勝つことは、大きな自信につながったと思います。今目標にしているのは、やはり北京オリンピックです。コロナ禍にあり、国際大会が中止になるなど影響もあります。今はまだただひたすら練習の毎日。自分を見つめ直しながら持っている力を出し切り、自分の力を信じて北京オリンピックの金メダルに挑みます。

スピードスケーター よしなが かずき 吉永一貴さん

平成11年(1999)7月31日、尾張旭市に生まれる。2018年平昌オリンピック男子代表。2018年W杯カルガリー大会男子1500m優勝。2021年国体冬季大会全3種目優勝。



Believing in himself

I was born and raised in Owariasahi City. When I was a child, I used to run with my pet dog in the East Park of Obata Green Park. I still run there as a workout. My experience of winning three events at the National Sports Festival Winter Games held in Aichi Prefecture with the encouragement of the local people helped me gain great confidence in myself. Currently, I am entirely devoted to practice for the 2022 Winter Olympics in Beijing, which is my goal. I will challenge for the gold medal, believing in myself.